



望洋台小だより



< 学校の教育目標 >

- 自ら考え 工夫する子 ○思いやりのある 優しい子
- 進んで行動し やりぬく子 ○明るく 健康な子 ○協力し 働く子

学校 HP
R8. 9. 30 No.6
(通算 597 号)

小中一貫教育の推進に向けて

校長 脇本 麻友美

早いもので、9月も最終日を迎えました。2学期が始まった頃は、まだまだ気温も高かったのですが、徐々に朝夕の涼しさが増し秋の到来を感じる季節となりました。学校近くの木々も少しずつ色づきはじめ、これからは紅葉も楽しみな時期になっていきます。

さて、小樽市では全中学校区において、①学力・体力の向上②豊かな心の育成③地域に貢献する力の育成を目指し、小中一貫教育を推進しています。望洋台小学校は望洋台中学校と連携し、小中一貫教育の目標を「ふるさとを愛し、未来に向かってたくましく伸びる子ども」とし、9年間の学びをつなぐ取組を進めています。小学校低学年の「基礎期」では、学習への姿勢や人間関係の基礎を築き、中学年から高学年にかけての「拡充期」では、キャリア意識や集団での実践力を育みます。そして中学校の「実現期」では、進路を見据えた主体的な学びへとつながっていきます。

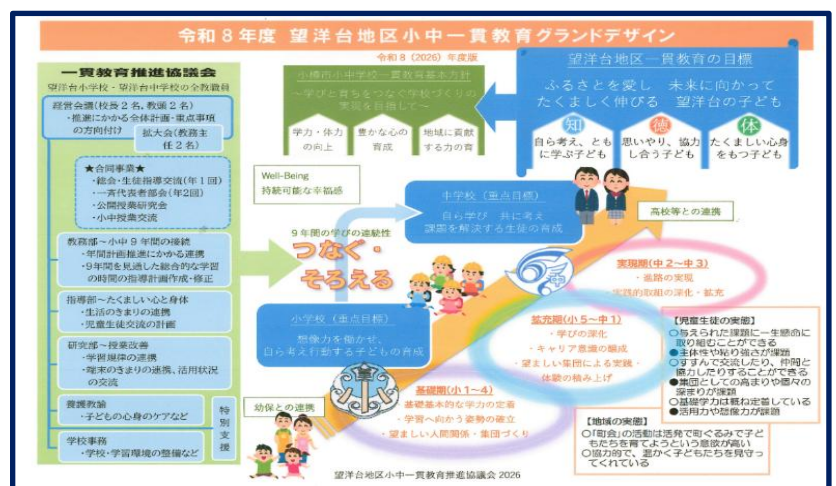
今年度の具体的な取組としては、全市で行われている6年生の中学校への一日入学の他、*児童会と生徒会の交流 *中学校の「いじめ〇フォーラム」への参加（6年生） *中学生の小学校での職業体験（キャリア教育） *小中合同の英検実施 *中学校教諭による乗り入れ授業（5・6年生） *小学校教諭による中学校への乗り入れ授業 *小中全教職員が会同しての児童・生徒指導交流 *小中教員による互いの学校への授業参観・交流 *小中公開研究会への全教員の参加など、この他にも小中管理職による月1回の経営会議や担当教諭を中心とした各部会（教務部・生徒指導部・研究部）を通し、具体的な活動から教育課程の連携など様々な活動を計画し、実行しています。今年度からの教材費の口座引き落としにつきましても、中学校がすでに採用されていたこともあり「ゆうちょ銀行」からの引き落としとさせていただきます。小中が連携し、9年間のゴールを見据え教育活動を行うことで、教育の方向性にも一貫性が生まれ、子ども達のより確かな成長へと繋がっていきます。また、小中が生徒指導や教育相談などの連携を図り、児童・生徒一人ひとりを長いスパンで支援していくことで「中1ギャップ」など学校種の違いや発達段階で生じる子どもの不安や負担を軽減し、子ども達が安心して通える学校環境づくりを進めることができます。

学校では、引き続き小中教職員間の連携や児童会・生徒会の交流、及び9年間を通した教育課程の編成や生徒指導の充実など様々な活動を推進することで、9年間の学びと育ちをつなぐ教育活動を推進して参ります。望洋台地区の子ども達は地域の宝です。教職員はもちろん、学校運営協議会（コミュニティスクール）の活動も合わせ、地域・家庭・学校が一体となり見守り育てていきたいと思っておりますので、今後とも、皆様のご理解とご協力を賜りますようお願い申し上げます。

さて、話は変わりますが、本日（9月30日）

前期の通知表をお渡しいたしました。一学期の終わりには、お忙しい中、個人面談へご協力いただき、ありがとうございました。通知表は、学習面だけでなく、生活面や友達との関わり方など、子ども達の様々な面での成長を記録したものです。今後も、点数や評価だけに目を向けるのではなく、「どんなことをがんばったのか」「どんな場面で成長が見られたのか」といった視点でご覧いただき、お子さんの成長を感じていただけたらと思います。

季節の変わり目で、体調を崩しやすい時期でもあります。学校でも手洗いやうがい、換気などに努めて参りますが、ご家庭でもお子さんの健康管理にご協力いただけますようお願い申し上げます。



トンネル工事見学体験

9月2日(水)に、6年生がキャリア教育の一環としてトンネル工事現場を見学しました。大型機械や工事の様子を間近で見学し、トンネルができるまでの工程や安全対策、働く人々の思いについて学びました。地域の暮らしを支える仕事への理解を深める貴重な学習の機会となりました。



避難訓練（中休み時）

9月9日(水)に、今年度2回目の避難訓練を実施しました。今回は休み時間中の火災発生を想定し、防火扉も作動させる中で行いました。子ども達は放送をよく聞き、自ら安全な行動を判断して速やかに避難することができました。今後も命を守る力の育成に努めてまいります。



命の教育・キャリア教育

8月25日(火)から9月にかけて、小樽協会病院の産婦人科医師の黒田先生をお招きし、命の教育・キャリア教育についての授業を行いました。4年生は命の誕生や成長について学び、6年生は医師の仕事を通して働くことの意義や責任について考えました。子ども達は命の尊さや自他を大切にする心を育むとともに、将来の生き方について考えを深める大変充実した学びとなりました。



トラック交通安全教室

9月7日(月)に、(株)UDトラックのご協力のもと、全学年を対象にトラック交通安全教室を実施しました。実際のトラックを使用し、運転席から見えない場所を確認する「死角体験」や、曲がる際に後輪が内側を通る「内輪差体験」を行いました。子ども達は大型車特有の危険性を体感的に学び、交通安全への意識を高める有意義な学習となりました。



秋の遠足について

9月18日(金)に秋の遠足を実施しました。各学年とも秋の自然に親しみながら目的地まで元気に歩き、友達との交流を深めました。1・2年生は5・6年生と望洋東公園まで一緒に行き、異学年で仲良く遊ぶ中で思いやりや優しさに触れる機会となりました。3・4年生も友達と声を掛け合いながら楽しく活動していました。どの学年も集団行動の大切さや思いやりの気持ちを育む充実した一日となりました。

